

OBD検査について



令和6年4月

自動車技術総合機構北陸信越検査部

お願い

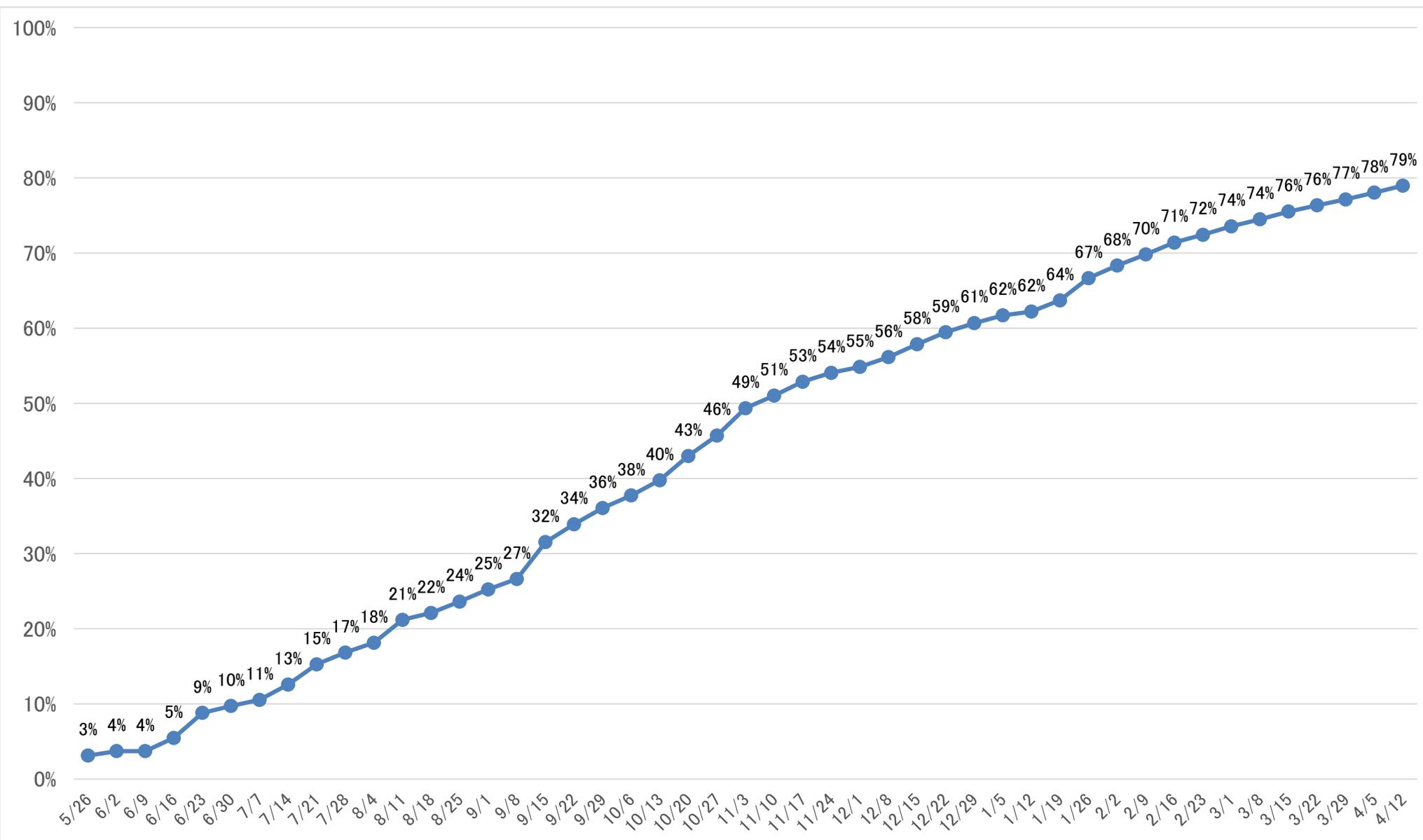
国土交通省のHPにも掲載されておりますが、OBD検査プレ運用においての初回アプリ使用率目標値が6月末で70%、また、各メーカーより販売店に対しても目標指標が示されておりますので対応をお願いいたします。

本年10月からは本格運用が開始されることから各事業場におかれましてもプレを実施していただきシステム等の不具合等がありましたら情報提供していただけたらと思います。

連絡先: 北陸信越検査部検査課
担当: 池田・稲田・南
TEL: 025-282-2588

指定工場の全国のID登録完了率の推移

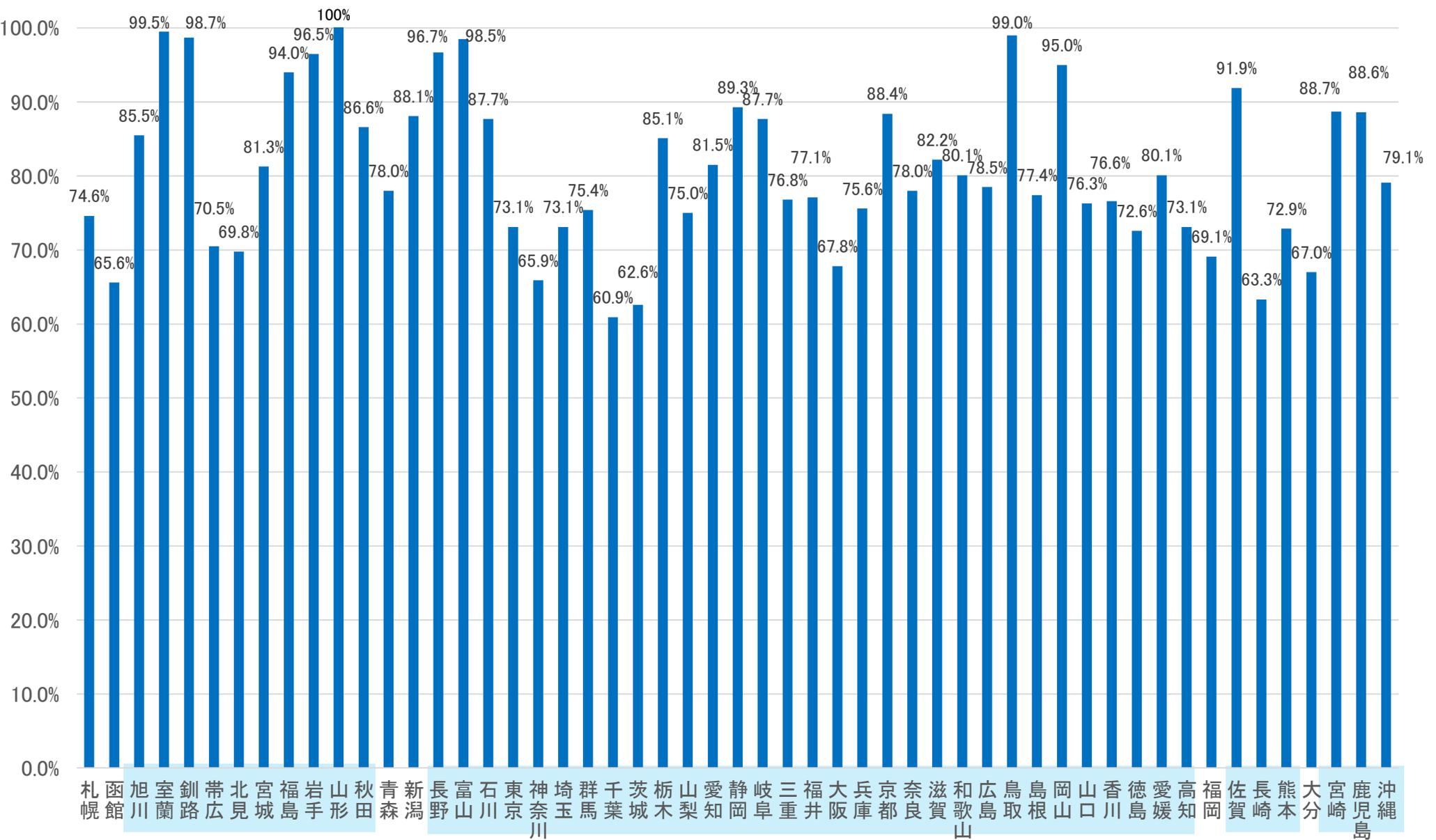
※各時点における前月末(ただし、4月分は2月末)の事業場数を母数として率を算出



指定工場の支局別のID登録完了率（令和6年4月12日時点）

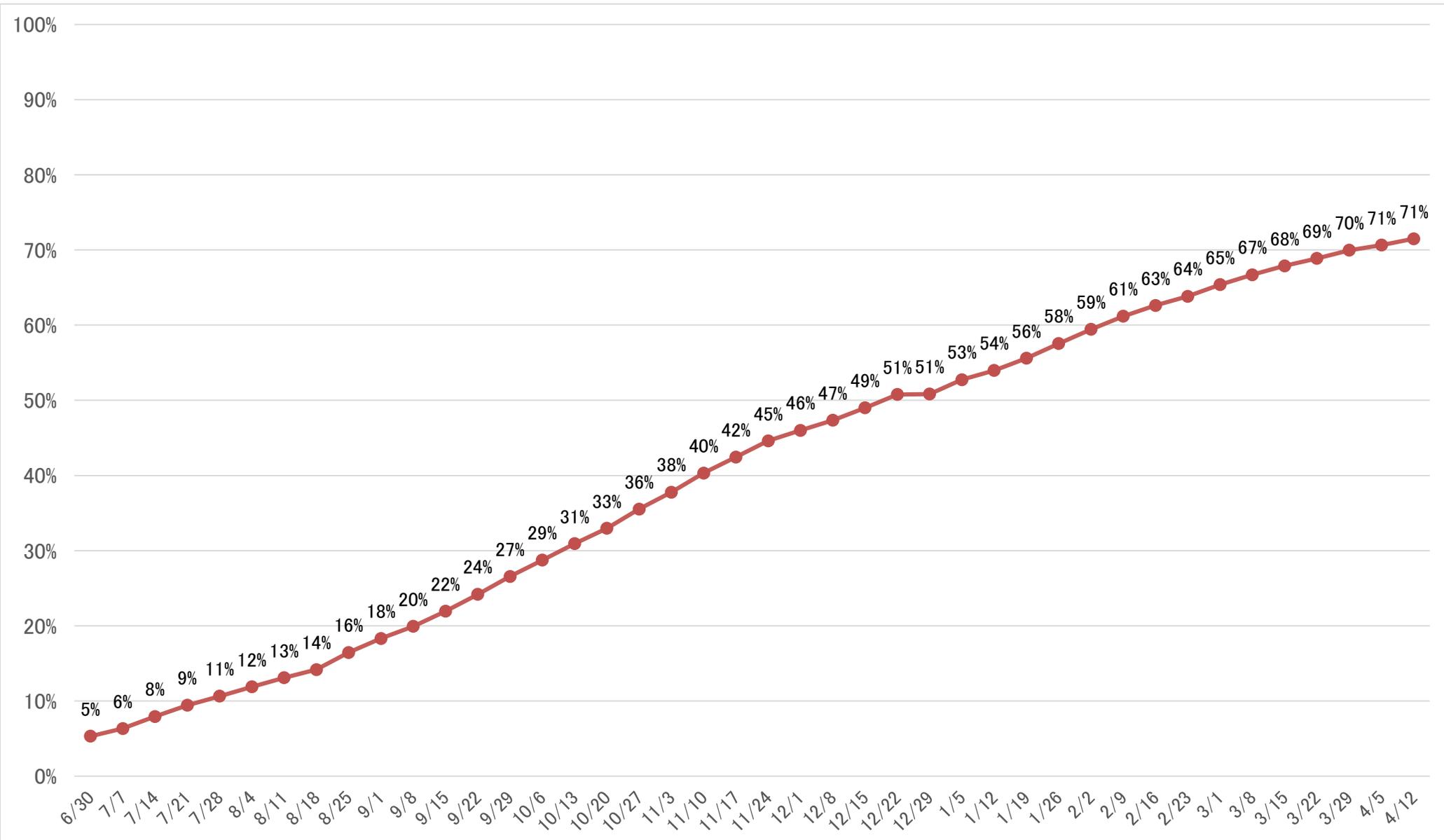
※令和6年2月末時点の事業場数を母数として率を算出

 : 一括申請実績あり



指定工場の全国の初回ログイン完了率の推移

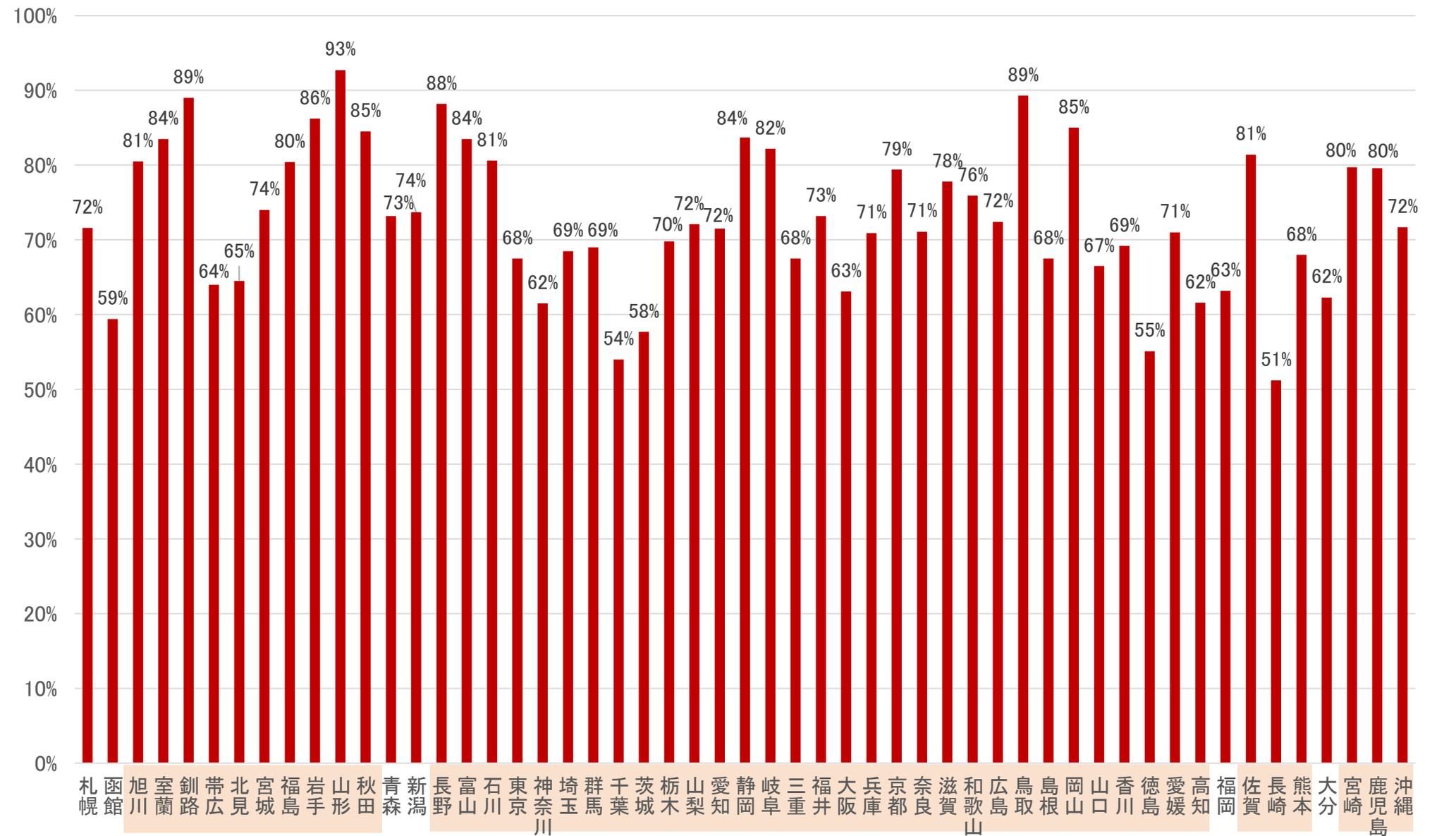
※各時点における前月末(ただし、4月分は2月末)の事業場数を母数として率を算出



指定工場の支局別の初回ログイン完了率（令和6年4月12日時点）

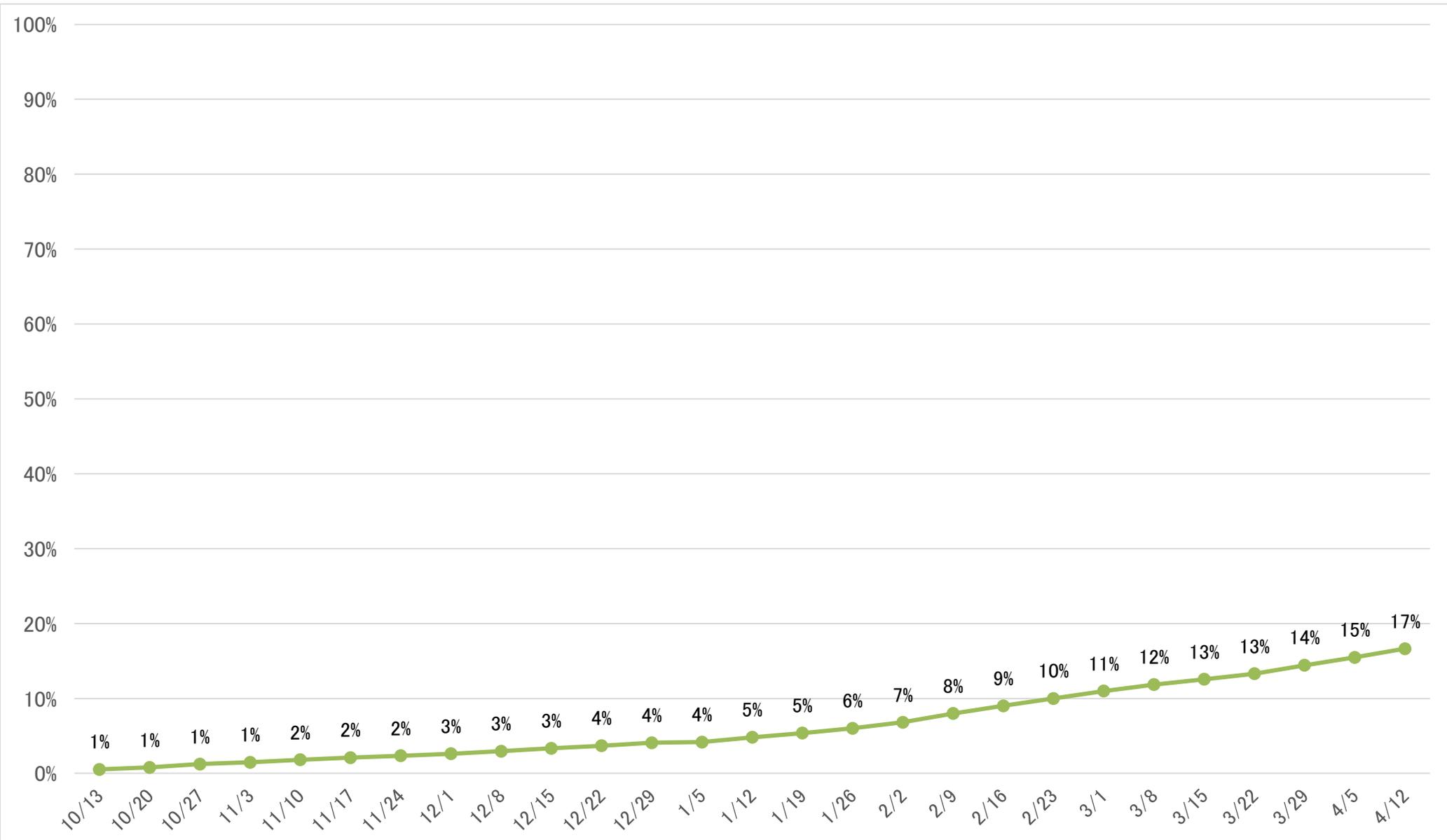
※令和6年2月末時点の事業場数を母数として率を算出

:一括申請実績あり



指定工場の全国の初回アプリ使用率の推移

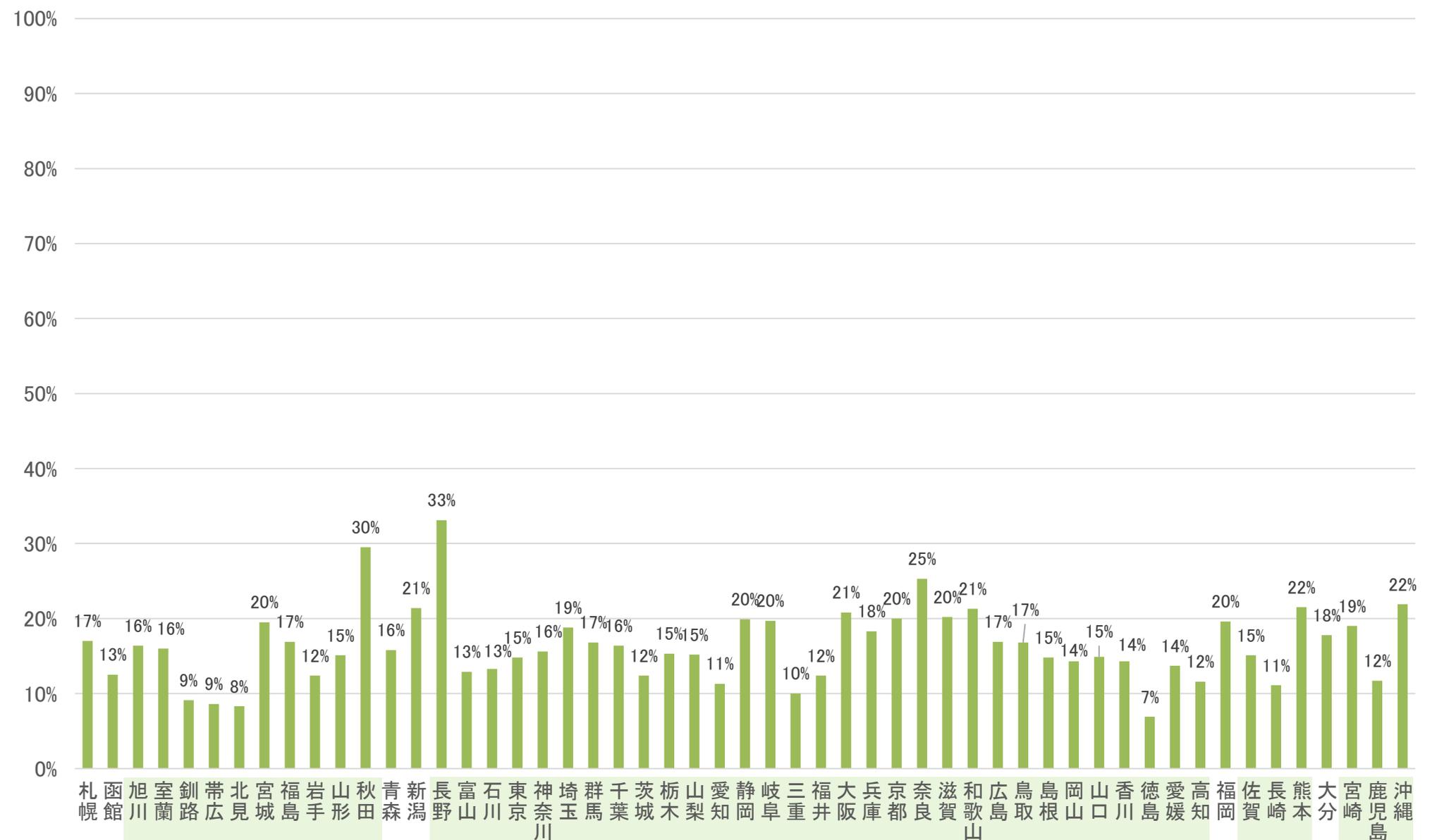
※各時点における前月末(ただし、4月分は2月末)の事業場数を母数として率を算出



指定工場の支局別の初回アプリ使用率（令和6年4月12日時点）

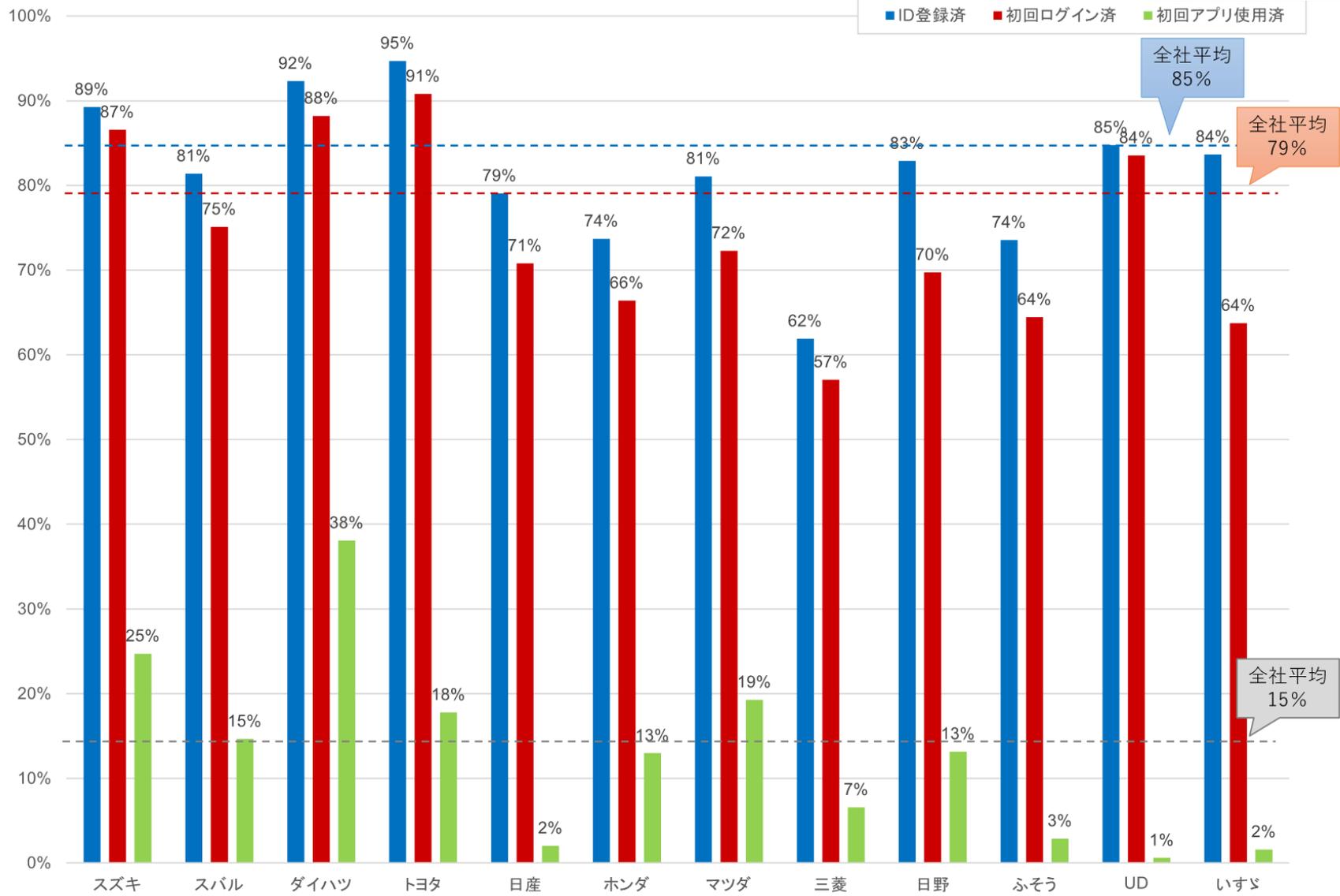
※令和6年2月末時点の事業場数を母数として率を算出

:一括申請実績あり



メーカー系列販売店(指定工場)の準備状況(令和6年2月29日時点)

第5回 OBD検査準備会合
資料5-2より抜粋



メーカー系列販売店(指定工場)の準備状況(令和6年2月29日時点)

第5回 OBD検査準備会合
資料5-2より抜粋

<「初回アプリ使用率」の目標指標について>

- ・販売店本社に対して、アプリを早期に使用していただきたい旨の案内を全メーカー実施済み
- ・システムおよびアプリ導入状況がメーカー毎で異なるため、目標指標は個別に設定
- ・年末、年度末の繁忙期後の4月から順次、使用率は上がっていく見込み

<各メーカーの目標指標>

パターン	該当メーカー	目標指標 (%)			理由
		6月末	8月末	9月末	
①	スズキ ホンダ マツダ	100	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・OBD検査認定済みのVCIは問題なく導入できる見込み、または導入済み ・販売店への定期的なフォローによりアプリ使用率は上がっていく見込み
②	スバル ダイハツ トヨタ 日野 UD	80	100	-	<ul style="list-style-type: none"> ・OBD検査認定済みのVCIは問題なく導入できる見込み、または導入済み ・定期的なフォローによりアプリ使用率は上がっていく見込みだが、下記の点等から①と比較すると進捗は一步遅れる <ol style="list-style-type: none"> 1) 一部店舗でアプリが上手くインストールできない課題(個別案件)の対応中 2) 予算の確保を含め、不足分のPC、VCIの準備に時間が必要
③	日産	55	100	-	<ul style="list-style-type: none"> ・OBD検査認定済みのVCIを導入予定(メーカー純正VCIとは別製品) ・予算確保の都合上、4月以降に発注し随時「OBD確認」を実施するが、調達完了が夏以降の予定のため、7月以降に使用率が上がっていく見込み
	ふそう	70	100	-	
	三菱 いすゞ	70	-	100	

➡ 上記の通りメーカー毎で状況は異なるが、「プレ運用中での早期トライ実施」の意識が薄れぬようフォロー案内の頻度を増やす等、状況に合わせて対応する

指標の目標値について

第4回 OBD検査準備会合
資料5-1を更新

- 以下の仮定を置いて、各指標の目標値を設定。
 - ・ OBD検査の開始までに、全ての指定工場においてOBD検査の実施体制が整う。
 - ・ 時期による伸び率の増減は考えられるものの、長期的には一定の率で増加していく。
 - ・ 「ID登録完了率」及び「初回ログイン完了率」は、検査用スキャンツールがなくても実施可能であるため、検査用スキャンツールの販売状況の影響を受けない。
 - ・ 「初回アプリ使用率」は、検査用スキャンツール販売状況の影響を受ける。
- 目標値は、大きな状況や前提の変化があれば、適宜見直す。
- 指標の伸びが目標値を大きく下回る場合には、原因を特定し、必要な対策を実施。

指定整備工場の準備状況に関する3指標の目標値 及び 目標値に対する実績値の評価

ID登録完了率

- 令和6年 3月末 75% 達成
- 令和6年 6月末 100%

3月末の目標値(75%)を達成。
次の6月末目標を目指しつつ、
100%にならない要因がある
場合は分析し対応を検討する。

初回ログイン完了率

- 令和6年 3月末 70%
- 令和6年 6月末 90%

3月末の目標値(70%)に
間もなく達する見込み。
次の目標達成に向け、引き続
き促進を続ける。

初回アプリ使用率

- 令和6年 3月末 45%
- 令和6年 6月末 70%

3月末の目標値(45%)には
大きく届かない見込み。
次の目標達成のため、原因の
特定、対策の実施を進める。



NALTEC 独立行政法人
自動車技術総合機構
National Agency for Automobile and Land Transport Technology

OBD検査システムへの申請を行う整備事業者様へ

- OBD検査/OBD確認を行う場合、OBD検査システムへの申請が必要です。
- 通常、申請時に、運輸局より交付される指定・認証書と指定・認証番号が必要です。
- システム申請から利用可能となるまでに通常1～2週間かかります。

！ 運輸局からの指定(認証)を受けたらすぐに
OBD検査/OBD確認を実施する予定の場合、
あらかじめOBD検査システムへの申請を行っておいてください。



- ✓ 申請方法は「OBD検査ポータル」をご確認ください。
- ✓ 申請時に入力が求められる、新しい『指定番号』『認証番号』については、その番号の代わりに、こちらを入力してください。

管轄運輸支局コード(2桁) + 事業場の電話番号(10～11桁)
- ✓ 申請時に添付が求められる、新しい『指定書』『認証書』については、その代わりに、こちらを添付してください。

運輸局への申請書(届出書)
- ✓ システムへの申請が承認されるのは、運輸局の決裁後となり、申請時に入力いただいたメールアドレスに通知メールが送信されます。



NALTEC 独立行政法人
自動車技術総合機構
National Agency for Automobile and Land Transport Technology

システム申請時の入力画面イメージ

『指定番号』『認証番号』
未定の場合 ▶

管轄運輸支局コード(2桁) + 事業場の電話番号(10～11桁)

『指定書の写し』『認証書の写し』
未交付の場合 ▶

運輸局への申請書(届出書)

詳しくは
こちら ▶



OBD検査
ポータル



OBD ポータル



240328



独立行政法人
自動車技術総合機構
National Agency for Automobile and Land Transport Technology

変更届出 を行った整備事業者様へ

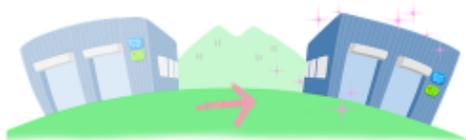
OBD検査システムの登録情報変更

もお忘れなく!!

✓ 事業場名称の変更



✓ 事業場所在地の変更



✓ 検査員の選任・解任 工員の変更



システム登録情報変更の画面イメージ

『事業場管理』
↓
『事業場情報』



『修正』



内容修正

『確認』

詳しくは
こちら



OBD検査
ポータル



OBD ポータル



240328

※ OBD検査ポータル より

OBD検査の始め方

- OBD検査対象車でなくてもできます。
(一定年数経過車両等、一部の車両除く。)
- 指定工場は『OBD検査』『OBD確認』の両方を行います。
(『OBD検査』だけでは適否の判定まで進めず、『初回アプリ使用済』になりません。)



【参考】OBD検査準備会合

- 国土交通省が「OBD検査準備会合」を設置。令和5年9月に第1回が開催され、令和6年3月までに5回開催。
 - OBD検査に関する情報を広く公開していくとともに、関係者が互いに連携して習熟を重ね、準備をさらに促進していくことを目的としたもの。
 - 同会合資料については国土交通省HPに掲載。OBD検査ポータルに関連リンクにもURLを掲載している。
- 【OBD検査準備会合URL：https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr2_000059.html】

画面遷移イメージ

The screenshot shows the OBD検査ポータル website. The navigation bar includes '自動車使用者の方', '整備事業者の方', 'お知らせ', 'よくある質問', and '関連リンク'. A red box highlights the '関連リンク' menu item. A red arrow points from this menu item to a list of links below. The list includes '国土交通省', '電子車検特設サイト (国土交通省)', '車載式故障診断装置を活用した自動車検査手法のあり方検討会 (国土交通省)', 'OBD検査準備会合 (国土交通省)', '記録等事務代行ポータルサイト (国土交通省)', and '独立行政法人自動車技術総合機構'. A red box highlights the 'OBD検査準備会合 (国土交通省)' link, and a red arrow points from it to the right, indicating a transition to the next page.

The screenshot shows the Japanese Ministry of Land, Infrastructure, and Transport website. The navigation bar includes 'ホーム', '国土交通省について', '報道・広報', '政策・法令・予算', '白書・オープンデータ', and 'お問い合わせ・申請'. The main content area is titled '自動車' and contains a section for 'OBD検査準備会合'. The text states: '国土交通省では、OBD検査に関する情報を広く公開していくとともに、関係者が互いに連携して習熟を重ねていきました。同会合の開催状況及び資料については以下をご参照ください。' Below this, there is a link for '※「車載式故障診断装置を活用した自動車検査手法のあり方検討会」についてはこちら。' and a section for '○第1回 OBD検査準備会合' with a list of documents: '・議事概要 (資料構成)', '・議事次第', '・【資料1】構成員名簿', '・【資料2】「OBD検査準備会合」の設置要綱 (案)', '・【資料3】OBD検査の開始に向けた準備状況', '・【資料4】検査用スキャンツールの販売状況・予定', '・【資料5】OBD検査の準備状況を把握するための指標 (案)', '・【資料5別紙】OBD検査対象車型式一覧 (令和5年7月31日時点)', '・【資料6】OBD検査の準備が進んでいる地域の取組みについて', '・【資料7】令和5年度スキャンツール補助金の予定', '・【資料7別紙】スキャンツールの導入補助を開始', '・【資料8】検査コースにおけるOBD検査のプレ運用について'.